

このたびは、利用者の皆様に大変なご不便とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

脱線事故の原因が当局職員の人為的なミスによるものであり、市民の皆様のご信頼を大きく損なうこととなり、重ねてお詫び申し上げます。

現在も、早期復旧に向けて最大限の努力を続けているところですが、残念ながら現時点では全線運行再開時期の見込みは立っておりません。

一日も早い全線運行再開を目指して作業を進めるとともに再発防止に努め、公営交通に対する信頼の回復に努力してまいります。

横浜市交通事業管理者

城 博俊